

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 3398

レジライニングVS上塗

1. 一般名 ビニルエステル樹脂上塗塗料
2. 規格 社内規格
3. 特徴
1) 優れた防食性を発揮する。
2) 密着性が良好で熱ショック、クラックや剥離を起こさない。
3) 冬期でも短時間で良好な硬化塗膜が得られ、作業性が良好である。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	主剤：16 kg、硬化剤：0.7~3.0%添加				
色相	ラップ色、クリアー				
密度 (23°C)	塗料	1.07(ラップ色)			
	揮発分	—			
加熱残分	100% (理論上) (ラップ色)				
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	硬化剤量	3.0	2.0	1.0	0.8
	半硬化	15時間	8時間	4時間	2時間
標準膜厚	80 μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤：100、硬化剤：0.7~3.0 (重量比)				
可使 時間 (主剤100)	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	硬化剤量	3.0	2.0	1.0	0.8
	時間	5.0時間	3.0時間	1.5時間	0.8時間
使用希釈剤	レジライニング反応性希釈剤				
洗浄シンナー	レジライニング洗浄用シンナー				
塗 装 法	塗装方法	ローラー塗装 (刷毛塗り)			
	希釈率	2%以内			
	標準使用量	0.20 kg/m ²			
	標準膜厚	80 μm			
	ウェット管理膜厚	100 μm			
塗装間隔	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	最小	20時間	12時間	6時間	3時間
	最大	7日	7日	7日	7日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油、湿気、塵埃、その他の付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態としてから塗装する。
(施工温度により混合比は変動する。)
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使い尽くす。
- 希釈剤は必ずレジライニング反応性希釈剤を使用する。他のシンナーを使用した場合硬化不良を起こす。
- 洗浄シンナーは微量でも塗料中に混入すると硬化不良を起こすので注意する。
- 貯蔵有効期間6ヶ月以内に使用する。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第5類第2種自己反応性物質 有機過酸化物質
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。